

保険適用費用（患者様3割負担）令和6年6月以降

一般不妊治療管理料：750円（3ヶ月に1回）

人工授精：5,460円

1. 生殖補助医療管理料：900円（体外受精周期毎）

排卵誘発剤（保険適用）：約10,000～20,000円

超音波、ホルモン検査（保険適用）1回約4,000円

※1周期3～6回程度

2. 採卵基本料：9600円（0個の場合）

採卵数毎に下記を加算

1個	7,200円（合計16,800円）
2～5個	10,800円（合計20,400円）
6～9個	16,500円（合計26,100円）
10個以上	21,600円（合計31,200円）

（麻酔は別途）

3. 受精法

新鮮精子：3,000円

3-1. 媒精（ふりかけ）：9,600円（個数にかかわらず）

3-2. 顕微授精（ICSI）

1個	11,400円
2～5個	17,400円
6～9個	27,000円
10個以上	35,400円

※両方同時実施の場合は、媒精料金半額の4,800円に顕微授精個数

加算の全額の合算が負担額となります

4. 受精卵培養（採卵日を0日とした場合に受精卵（胚）を3日目

まで培養した場合）

1個	13,500円
2～5個	18,000円
6～9個	25,200円
10個以上	31,500円

5. 胚盤胞加算（4日目以降も盤胞に成長するように培養を継続する場合）

1個	4,500円
2～5個	6,000円
6～9個	7,500円
10個以上	9,000円

6. 胚移植

新鮮胚移植	22,500円
融解胚移植	36,000円

※高濃度ヒアルロン酸含有培養液使用時：3,000円

7. 胚凍結保存管理料（凍結時）

1個	15,000円
2～5個	21,000円
6～9個	30,600円
10個以上	39,000円

8. 胚凍結保存維持管理料（1年に1回算定）：10,500円

※限度額適応認定証、

生命保険（保険内容による）にて窓口

負担軽減や還付が受けられます